

学校法人における債務不履行リスクへの対応

| | | |
|----------|--|---|
| 日時 会場 | 【大阪】 大阪ガーデンパレス 2021年8月5日（木） 13:00～16:00 | 【大阪】 大阪ガーデンパレス 2021年8月5日（木） 13:00～16:00 |
| 参加料 | 会員：1名無料、追加5,500円 / 一般：19,800円 | |
| 定員 | 大阪60名、オンライン90名 ※ 1法人2名様までのご参加とさせていただきます。 ※ 本セミナーは録画し、 本会 Web サイトに動画を掲載いたします（会員限定・無料） 。 ご参加できなかった方は録画視聴をお申込み下さい。 ※ 非会員の方には、DVD販売（19,800円消費税込）をいたします。申込フォームよりお申し込みください。 | |

プログラムと講師略歴

■ 13:00～16:00

学校法人における債務不履行リスクへの対応

うえむら あやひろ

植村 礼大氏 [弁護士法人依法律事務所 弁護士]

第1 学校法人が債務不履行を問われ得るケース

- 1 学校法人の債権、債務
 - (1) 債務
 - (2) 債権
- 2 安全配慮義務

第2 紛争化リスクに関わる要因

- 1 学校業務の特徴
- 2 在学契約の特徴
- 3 外部環境の変化

第3 対応策

- 1 債務不履行を行わないために
- 2 紛争化リスクを下げるために

昭和54年生まれ。平成15年京都大学法学部卒業。平成15年司法試験合格。令和2年3月関西学院大学大学院経営戦略研究科修了、経営管理修士（専門職）取得。

現在、弁護士法人依法律事務所に所属し、私立学校の法律相談を多数手がけている。（メール相談実績：2020年673件、2019年571件）

著書に『私学における時間外労働への対応策（改訂版）』（法友社刊）、『注釈私立学校法』（法友社刊・共著）がある。

本セミナーの概要

先ごろ、学生が、コロナ禍を理由に対面授業を行わないことが大学としての義務を果たしていないとして学費の返還等を求めて提訴を行う旨の報道があったように、学校法人が債務不履行を問われるリスクは無視できないものとなってきています。そもそも学校法人が負担する債務とは何か、何故今、債務不履行のリスクが高まっているのか、植村弁護士より解説していただき、その対応策について検討を行います。

私学理事者をはじめ管理職の皆様の多数ご参加をお待ち申し上げます。